



あなたの目的は忘れないで。

ワヒュ アジ プラウィロ
WAHYU AJI PRAWIRO

私は技能実習生としてインドネシアから日本に参りました。あと数ヵ月で三年間の実習生活の終わりを迎えようとしています。私は仕事と生活を共に過ごしてきた後輩達に心から「あなたの目標を忘れないでほしい」ということを伝えたいです。技能実習生はインドネシアから日本に来る前にジョグジャセーターで「私達は日本で日本の技術と日本の生活習慣と日本語を勉強し、インドネシアに帰国し、インドネシアの発展のために貢献することを誓います」と宣誓しました。私は一番大切なのは日本語だと思いました。まず日本語ができれば生活習慣や技術を学ぶ時に早く理解することができるからです。私は実習生活の三年の間に日本語能力試験N2に合格する事を目標にしました。

私は新しく日本に来る実習生に「何のために日本に来ましたか？日本語能力試験の目標はどのレベルですか？」と質問すると「働きながら勉強します。帰国までに最低でもN3は合格したいです」と応える人がほとんどでした。しかし二年目になると日本語を使わずに買い物や遊びに行く方法を覚えると観光して帰ってくるができるようになっただけで「自分は日本でやっていける」と勘違いして日本語能力試験を受けることさえもしなくなる人がいます。来日した時からレベルアップせず帰国する人もいます。勉強を一生懸命していないので試験を受け

る自信が持てず「合格しないとお金が無駄になる」と自分に言い訳をして「無理」と考えるようになります。私も最初は自信がなくて合格できるかどうか不安でした。仕事をしながら勉強するのはとても大変だからです。悩んでいる時に日本の両親と慕っている人に相談すると「一生懸命勉強したのなら、たとえ不合格だったとしても点数結果から自分のレベルを知ることができて次回の目標になります。無理でも無駄でもありません。日々、自分に出来る努力の限界を更新してみてください。ワヒュちゃんなら大丈夫」とアドバイスを受けました。私は少しずつでも頑張りたいと思いました。

そして私は日本語のレベルアップのために日本語スピーチ大会に挑戦しました。スピーチが出来るまでにたくさんのことを学びました。まずスピーチの原稿を書き、正しい日本語に直してもらった部分をひとつひとつ理解して覚え、正しい部分も直してもらった部分も全て自分の日本語になりました。結果、私はパナソニックホームズ株式会社のスピーチ大会で優秀賞を受賞致しました。

また私は帰国する前にN2に合格しました。自分にできる努力の限界を更新し、日本に来る前の目標を超えたN1に私は挑みます。

後輩のみなさん自分の目標を忘れずにいて下さい。無理だと言うより少しずつやってみましょう。出来ないなら出来ないなりに出来ることからやってみましょう。

私はこれからも自分にできる努力の限界を更新し続けたいと思っています。

国籍	インドネシア
職種	防水施工
実習実施者	パナソニックホームズ株式会社
監理団体	公益社団法人日本・インドネシア経済協力事業協会